



# 初 釜



『初釜』を行いました。『初釜』とは新年に初めて炉に釜をかけて茶事を行うことです。初めて茶釜を見た子ども達は「これはなに?」「ゆげがでてるよ!」と茶道具に興味をもち「なんかおとがしてるね」と茶釜のお湯が沸く音に耳をすませていました。落ち着いた雰囲気の中で凛とした気持ちで、今年初めてののお抹茶をいただきました。

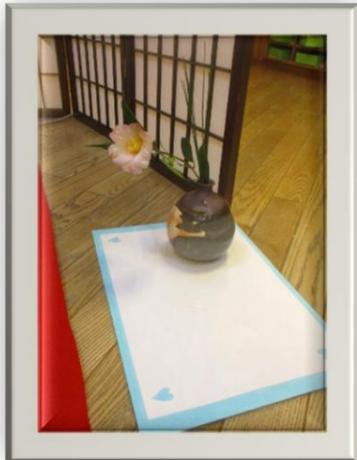
初めて食べる『花びら餅』を森田先生から「花びら餅は、初釜でいただく伝統的なものですよ」と話していただき、子ども達も興味津々で「おいしい〜」「ごぼうがはいってる!」と話をしていました。

『花びら餅』をいただいた後にお抹茶をいただきました。4月当初は「おまっちゃんがい」と言っていた子どもも、今では甘いお菓子の後のお抹茶を「おいしい〜」と喜んでいただいています。

茶道教室での経験を通して、物の大切さやおもてなしの心、綺麗なものを見て綺麗と感じる心が少しずつ育ってきた子ども達。その気持ちを大切に小学校でも心豊かに過ごしてほしいです。

## 今月のお花

椿



## 『花びら餅』

昔は宮中で出されていた、お正月にいただく伝統的なお菓子の一つで、柔らかいお餅に餡とごぼうと一緒に包んであるお菓子です。



はなびらもちで  
ございます



どんなあじかな?



茶道具の名前を  
教えてもらいました



おちゃ  
ちょうだいいたします

